

## 会員のひろば

### ■ シルバーで見つけた私のお宝

北ノ堂 松原 稔



シルバーさんに、ご縁があり入会させていただき、平成15年9月付け、就業NTT（30時間配分金をいただき、配分金明細書はすべて保管）、20年これもみんな良い仲間にも恵まれたお陰と感謝しております。

少しずつですが、新しい仲間の入会を心強く思っています。

朝礼、終礼を実行し、体調不良や事故に注意し、常にお客さま目線がかゆいところに手が届くように納得していただき、シルバーさんに頼んでよかった、次回もぜひお願いしたいとお言葉を励みに頑張っております。



※こんなことがありました。

ある小学校で除草中に（男の子、3、4年生位）「きれいに草取りをしないで、虫がいなくなる」と言われた。「ハーツ」としたが、昆虫の好きな優しい子だと思い、「わかったよ」と答えた。「うん！」と言って得意顔で帰って行った。

私も心が動かされた。心優しい好青年に成長するでしょう。

※番外編です。

仲間との交流を深める場として、数10年前より続いている飲み会にケーション（年2回毎回約20名余り参加）がコロナ禍で中止になっており、一日も早いコロナの収束を願うと共に楽しみ会の再開を待っています。最後はみんなが笑顔になる不思議な言葉、「ありがとう！！」で終わりとさせていただきます。

### ■ 町内の歴史を詳しく知ろう

西北 西野 篤



私は町内で生まれ育ち、精華聖マリア幼稚園、川西小学校、精華中学校、高校、大学で学びましたが、子供の頃から歴史に関心を持っていました。日本史のことについては、研究していましたが、学生生活が終わり、社会人になると、仕事の関係から地元を離れていました。退職後に実家に戻り、町内の昔のことを知ろうと思いましたが、自宅の近くには居籠祭りがある祝園神社のことや、木津川の流れ橋のことしか詳しいことは知らず、町内の名所、旧跡、文化財のことなども詳しいことは知りませんでした。

ある時、「せいか小さな旅」があることを知り、関心を持ち参加することにしました。毎月、案内人の人から町内の各地に連れて行ってもらいました。参加すると、今迄知らなかったことを教えてもらい、益々興味が湧いて来て、参加するだけでなく、自分も案内人として参加したいと思い、案内人の事務所である「シルバー人材センター」へ行きました。事務所で現在ふるさと案内人の会理事長の清水さんが窓口で対応してくれました。ふるさと案内人の会に入会するためには、シルバー人材センターに入会することが必要とのことでした。

入会后、仕事の紹介もされ、かしのき苑の清掃作業から始まり、今は府民だより等のポスティング、公園駐車場管理、集草等の仕事をしています。

シルバー会員の皆さんと仕事をすると、休息のとき、雑談する機会があり、お互いの過去の経験等を話していると、視野が広がり楽しくなります。

私は平成27年5月に入会しましたが、案内人の会はNPO法人精華町ふるさと案内人の会として、シルバー人材センターから独立して事務所は水景園内の観月楼にあります。ここを拠点にして活動しています。

